

## 中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
中区魅力新発見事業			中区ふれあい事業推進委員会				
事業目的	事業内容	活動指標	R3				
中區に居住し、または就労する人々の相互の心の触れ合いと連帯感を高めるとともに、堺市内外で魅力ある中區という意識の高揚を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・中區PR動画を作成 ・中區及び堺市に関する内容でオンラインクイズ大会を開催 ・オンラインクイズ大会の景品として、中區企業の協賛物品を贈呈	PR動画視聴回数 【令和4年3月23日時点】	456回				
		クイズ参加者数	453人				
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性				
○	中區区民フェスタが2年連続中止となり、地域のつながりや中區の魅力を発信する場が無くなる中で、代替イベントとして地域や協賛企業と協力し、オンラインという形で誰でも気軽に参加できるクイズ大会を行った。	◎	実行委員会が出た意見を運営に活かすなど、区民の協力がなければ実施できないことから、区民と協働で実施する事業である。	◎	YouTubeでPR動画を視聴し、Web上でクイズに参加するという、中區独自の完全オンラインのイベントとなった。	◎	クイズの景品については協賛企業の協力をいただき、またPR動画の作成に関しては作成の全ての業務を業者に委託せず、事前に実行委員会での内容について企画立案し、撮影許可等の調整を行うことで事務経費も必要最低限に抑えている。
⑤自立発展性	総合評価						
△	実施にあたっては、業者や協賛企業との調整における負担や運営予算などの側面において、地域だけで取り組むことは困難であり、本市が支援する必要がある。	◎	開催後のアンケートでは、これから中區に引っ越しする予定の方から「引っ越し前に中區のことを知ることができてよかった」、中區在住の方から「新たに中區の魅力を知ることができた」との意見をいただくなど、好意的な回答が多かった。また、地域の推薦により企業からは注染や刃物等の協賛物品をいただくほか、PR動画の作成にもたくさんの方のご協力をいただき、皆でこの事業を作り上げ、地域コミュニティーの活性化につながる取り組みであったと考える。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
	今回、堺市内外の方が誰でも気軽に参加できるオンラインイベントを開催し、中區の魅力を発信することができた。コロナ禍における事業を実施する際の有効な手法であることが確認できた。						